

ふれあいネットワーク

地域の力

社協

〈南区〉

です。

[編集・発行]



広島市南区社会福祉協議会 広島市南区皆実町一丁目4-46南区地域福祉センター内
 TEL 251-0525・251-0505 FAX 256-0990 E-mail: minami@shakyohiroshima-city.or.jp



ホームページ

第23回南区ボランティアフェスティバルを開催しました!

第23回南区ボランティアフェスティバルを令和6年10月27日(日)に開催しました。たくさんのボランティアと来場者、合わせて約600名に参加いただきました。今年は駐車場にテントを設営し、カレー、ぜんざい、ポップコーンなどの食べ物を提供したり、お子さんが楽しめるコーナーなど大変盛況でした。南区地域福祉センター、ボランティア団体、作業所、当事者団体、福祉に関わる活動を地域の皆様に知っていただく良い機会となりました。



食べ物販売・
昔遊び



バザー・
グループ活動
体験



ステージ
発表



地域活動・取組紹介

翠町学区
社会福祉
協議会

地区社協活動拠点活性化支援事業に取り組んでいます！

この事業は、地区社協拠点の配置スタッフに対する謝礼金やスタッフ体制を整備するために要する経費を助成し、地域の拠点・窓口機能を強化することで、住民同士がつながり合い、だれもが気軽に相談できる体制づくりを促進し、様々な課題を解決していけるまちづくりを目指すものです。

現在、南区では12地区が地区社協活動拠点活性化支援事業に取り組まれています。

今回は、令和6年4月から取り組まれている翠町学区社会福祉協議会の活動を紹介します！

毎週月曜10時～12時まで翠町会館にある拠点にて、相談窓口を開設しています。拠点スタッフは各町から選任された方が、輪番制で行っています。

以前は、地域の困りごとは各町内会長が相談窓口となり、対応されていました。事業に取り組み、配置スタッフや拠点等、体制を整備したことで、これまでも増して相談機能の充実を図ることができました。

翠町会館を拠点とするサロンの開催時間に合わせて相談窓口を開設しているため、サロン活動を終えた方がふらっと立ち寄ることもあり、「最近調子はどう？」「寒くなってきたね。」等々、楽しくお話しされています。

明るく楽しい親切な拠点スタッフの方が揃っているので、ぜひお立ち寄りください！



▲翠町拠点

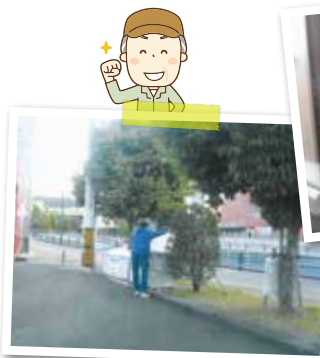
令和6年7月より住民主体型生活支援訪問サービス実施団体となりました。

毎週月～金曜日の9:00～

12:00 荒神集会所2階で相談窓口を開設しています。

これまでも、ごみ捨ての手伝いや軽微な家屋の修繕などの依頼に町内会長や地区社協スタッフが対応してきたので、特段大きな変化はありませんが、他地区社協のボランティアバンクの活動等を参考にしながら、無理なく自分たちでできることに、取り組んでいます。

荒神地区
社会福祉
協議会



▲荒神ボランティア



▲ゴミ出し



かねてより住民主体型生活支援訪問サービス実施団体として活動中ですが、令和6年11月より、自家用車による無償の送迎サービスを開始しました。

青崎地区は、大州街道を走るバスやJRの駅もあり、交通の便は良いのですが、通院時の付き添いの依頼が続いたことや、タクシーの電話予約が難しくなったことなどにより、やむを得ない場合に限り自家用車で送迎をすることにしました。歩行が不安定で移動の難しい依頼者には大変喜ばれています。

ボランティアバンクあおいでは、定期的に運営ルールの見直しを行い、依頼者、支援者ともに安心できる仕組みづくりを心がけています。

青崎地区社協
(ボランティア
バンクあおい)



▲樋修理



▲散髪

比治山学区 霞一丁目町内会(霞を考える会)で霞やさい朝市

令和6年11月17日(日)に霞一丁目町内会で霞やさい朝市を開催しました!

初めての取組で、人が来るのか不安に思われていましたが、約100名近くの方が来場され、開始40分で完売し、大盛況で終わることができました!

霞一丁目には再開発に伴い建築された市営住宅があり、住民はすべて市営住宅の入居者です。高齢化率が58%超で、近隣の地域と比べ高く、役員・地域活動の後継者不足、地域行事への参加者減少、関係の希薄化等の課題を抱えています。

霞やさい朝市は、『霞を考える会』の役員の方々が、町内会を活性化させたいという思いから企画されました。野菜の仕入れ先やチラシの作成、準備物の確認等、開催まで毎月話し合いを行いました。

参加者からは「新鮮な野菜が買えてうれしい。」「1回だけで終わらず、毎週開催してほしい。」等々、良い感想ばかりで、役員の方々も「人がたくさん来てくれてうれしい!やってよかった!」ととても喜ばれていました。

関わったすべての方が笑顔になったとても素敵な取組となりました。

霞を考える会とは

町内会役員と段原地域包括支援センターが他団体との協力も得ながら、霞一丁目町内会の活性化のために毎月の定例で協議を行っています。町内会がより良くなるようにいろいろ考えています!



▲開始直前には50名近くの行列ができました!



▲霞を考える会のメンバー

サロン活動紹介

元宇品地区 くすのき広場

元宇品会館で毎月第2・4月曜日 13時から15時まで活動しています。

内容は、麻雀や囲碁、将棋、歌、お茶会などです。ひとり暮らしの高齢者が多く、楽しいこと、好きなことをいつまでも元気で続けられるようにとの民生委員さんの思いから、令和6年11月に立ち上げたばかりのサロンです。

最近では、元宇品にまつわる昔話の紙芝居講演が行われ、40名近い参加者が集まりました。

これからも、みなさんが笑顔になれるようなメニューを考えて、お待ちしております。



大河地区 歌声さくらんぼ

大河公民館で毎月第1・3月曜日 10時から11時半まで活動しています。

平成29年10月から立ち上げ、現在まで楽しく活動を続けています。

活動内容は、講師のピアニストの方による伴奏で童謡や唱歌、昭和歌謡等を歌っています。

歌を通じて、地域での仲間づくりに貢献されています。

11月には大河公民館祭りで9曲披露されました♪



収集ボランティア活動

～黄金山地区社会福祉協議会～

黄金山地区社会福祉協議会から、住民が集めたプルタブが大量にあるので寄付したい、有効活用してもらえるところを紹介してほしいとの申し出を受け、南区出汐にあるワークセンター光清学園につなぎました。

当日は光清学園の方が軽トラックで引き取りにられました。プルタブは廃品回収業者に買い取ってもらい、全額、光清学園で働く障害者の賃金となります。

プルタブの総重量は41キログラム、総額8,343円でした。

黄金山地区のみなさま ありがとうございました!!

収集ボランティアも立派なボランティア活動のひとつです。

ゴミ問題、環境問題を考えるきっかけにもなりますね。プルタブ以外にもペットボトルキャップなども受け付けていますので、南区社協までお気軽にご相談ください。



▲川角地域福祉推進委員(中央)とワークセンター光清学園の職員さんです。



広島市手をつなぐ育成会



南区支部 クリスマス会

令和6年12月8日(日)、知的障害がある子どもたちやその家族を支援する家族の会「広島市手をつなぐ育成会」南区支部会員が南区地域福祉センターでクリスマス会を行いました。

当日は進徳女子高等学校の生徒さんと今年度のヤングボランティアスクールに参加された生徒さんがボランティアとして準備、運営に参加していただきました。絵本の朗読、飾り物作り、ビンゴ大会、おやつタイム、全員でのダンスなど盛りだくさんの内容で、会場全体が笑顔に包まれる良い会となりました。



みどり会バスハイク



令和6年11月12日(火)、精神障害者の家族の会「みどり会」のメンバー20人と一緒に、周防大島へバスハイクに出かけました。

広島を9時過ぎに出発し、途中のバス内ではビンゴゲームをするなど楽しく過ごし、「道の駅サザンセットとうわ」に到着したのは11時過ぎでした。

各々に買い物をされたり近道を散策されたり、昼食をとられた後は、地元出身の作曲家「星野哲郎記念館」や民俗学者「宮本常一記念館」などを訪れて展示物などを見学しました。その後14時前に周防大島を出発し、広島に到着したのは16時前でした。

天候にも恵まれ、メンバーの方々も終始笑顔が見られるなど、リフレッシュできた一日となりました。



南区地域福祉センターをご利用ください



福祉を目的とする交流及び活動の場の提供により、地域における市民の自主的な福祉活動を支援し、地域福祉の増進を図るため、設置しています。

【所在地】広島市南区皆実町一丁目4-46

【休館日】毎月第3日曜日、8月6日、
年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

【開館時間】9:00～21:00

【使用料】地域福祉センター設置目的内の使用…無料
設置目的外の使用…右表のとおり

室名	定員	3時間	以後1時間を超えること
大会議室	126名	7,080円	2,360円
大会議室 (2/3分割使用時)	60名	4,720円	1,580円
大会議室 (1/3分割使用時)	36名	2,360円	790円
小会議室	36名	1,380円	460円
ボランティア 研修室	45名	1,380円	460円



申込み方法

南区地域福祉センター(南区社会福祉協議会)へお申し込みください。
来所またはメール・FAXによる申請が可能です。まずは、空き状況を電話にてご確認ください。
設置目的範囲内(無料)で使用する場合 …… 利用の3か月前から
その他(有料)の場合 …………… 利用の1か月前から

皆さまのご利用をお待ちしています。

ボランティアセンターだより

南区ボランティアセンター登録グループを紹介します



手話サークル
かたつむり



点字サークル
てんてん



朗読サークル
野の花



高齢者ふれあいいきいきサロン
洋光台シルバークラブ



音訳ボランティアグループ
だんだん



精神保健福祉 ボランティアグループ
とちの美



施設支援 ボランティアグループ
こだま



おもちゃづくりでの障害児者支援
つくろう会



いきいきサロン・子育てサロン支援
卯月



話し相手・うさぎサロン
うさぎの会



ボランティアに興味がある方は、南区ボランティアセンター(082-251-0525 【担当】:岡本、田儀)までお気軽にお問い合わせください。また、ぜひ南区ボランティアセンターにお立ち寄りください!!

能登半島地震災害派遣の報告



令和6年1月～12月の間、南区社会福祉協議会から職員4名が能登町、輪島市の災害ボランティアセンター支援で派遣されました。令和6年1月1日16時10分最大震度7の地震が発生し、珠洲市、能登町、輪島市、穴水町、七尾市などの奥能登では甚大な被害を受けました。発災後、それぞれの市町社協が災害ボランティアセンターを立ち上げ、現在も災害ボランティアの活動調整を行っています。

社会福祉協議会は、全国的な組織であり他都市からの支援を受けることができること、災害後も生活支援の機能を持っていること、日頃からボランティア活動希望者と援助希望者をつないでいる実績があること、地域住民やNPO団体、関連機関との関係づくりを行っていることなどから、被害状況に応じて災害ボランティアセンターを立ち上げ、災害援助を行っています。

被災状況が限定的な場合は、被災地域の社会福祉協議会のみで災害ボランティアセンターを運営していきますが、被災状況が甚大な場合、地元社協のみでは対応できません。そういった状況では、被災場所の隣接する社協が応援で入り、それでも支援が足りない場合は全国の社協から応援者が派遣されます。

能登町では、サテライトや本部で、ボランティアの受付、活動調整、オリエンテーション、援助希望の相談対応、被災したご自宅への現地調査やボランティアの送迎を行いました。輪島市では派遣期間の間に豪雨災害に見舞われ、本部の復旧を行いました。

近年、自然災害が頻発化、激甚化しています。自分の住んでいる地域が被災する可能性が高まっている中、平時から地域住民の皆様や関係各所との連携を深め、被災時に迅速な対応ができるよう取り組んで参ります。



愛の灯

あたたかいご寄附を ありがとうございます。

皆さまから、下記のとおりご寄附をいただきました。
皆さまのご厚意に感謝申し上げ、ご報告いたします。

●寄附の期間

令和6年2月1日～令和7年1月31日

●金銭寄附

本会独自の事業の運営などに活用させていただきます。

佐々木 理恵 株式会社 兼正冷熱工業 男のついで なんばんまん 代表 杉浦 武

●物品寄附

主に、使用済み切手やプルタブなどをいただいています。
(南区内の障害者作業所等へお渡ししています。)

※その他の寄附物品については、事前にご連絡をお願いします。

今田 唯信	平川 加恵子	東 秀子	今村 良正
門 隆興	田中 彦市	中野 潤二	佐々木 啓子
樽井 輝	若狭 勉	竹野下 進	ト部 和枝
由田 逕允	池田 佳寿子	原井 みさお	松延 壽恵子
北村 光	浜根 徳彦	佐藤 昭彦	
訪問看護ステーション ハローナースーサイド	上東雲町若葉会	広島旭郵便局	
中途視覚障害者の会 野菊の会	広島難病団体連絡協議会	ボランティアグループ こだま	
(株)政広商店	精神保健福祉家族会 みどり会	広島南第二部会内郵便局	
話し相手ボランティアグループ うさぎの会	株式会社 兼正冷熱工業	光清学園 成人部	
広島市手をつなぐ育成会 南区支部	ホープ薬局	広島青崎郵便局	
フジ工業株式会社	チームS	精神保健福祉ボランティアグループとちの実	
(社福)広島和光園	皆実町6丁目ひまわりサロン	きのこの会	
きらきら☆HIROSHIMA	黄金山地区社会福祉協議会	フレックスギャラリー広島店	
匿名希望の皆さま	(敬称略・順不同)		

賛助会員にお申込みいただき ありがとうございます。

令和6年度(1月31日現在)で、26口のお申し込みがありました。

ここに報告するとともに、心より厚くお礼申し上げます。

■賛助会

荒神地区母子寡婦福祉会
大州地区母子寡婦福祉会
青崎地区母子寡婦福祉会
段原地区母子寡婦福祉会
比治山地区母子寡婦福祉会
皆実地区母子寡婦福祉会
大河地区母子寡婦福祉会
翠町地区母子寡婦福祉会
仁保地区母子寡婦福祉会
宇品東地区母子寡婦福祉会
宇品西地区母子寡婦福祉会
南区母子寡婦福祉会
柳田 京子
山下 廣



(敬称略・順不同)

賛助会員(個人・団体) 1口 1,000円
※何口でもご加入いただけます。

赤い羽根共同募金 経過報告

令和6年10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まっています。

お寄せいただいた募金は県で集約されて、地域の福祉活動や災害時のボランティア活動の支援などへ配分されます。南区では令和6年12月31日現在で、5,063,000円の募金をいただいています。

この場を借りて、募金を寄せてくださった皆さま、募金運動の推進に尽力いただきました関係者の方々へ感謝いたしますとともに、今後とも「赤い羽根共同募金」へのご協力をお願い申し上げます。

なお、「赤い羽根×カープコラボグッズ」は、今年度も大変好評です。バッジは1,000円以上、クリアファイルは500円以上の募金をいただいた方へ提供が可能です。

※なくなり次第終了となります。



▲赤い羽根×
カープコラボバッジ
2024



▲赤い羽根×カープコラボ
クリアファイル2024
(A4サイズ)

～第23回ボランティアフェスティバル にて共同募金運動を行いました～

令和6年10月27日(日)、第23回ボランティアフェスティバルにて共同募金活動のブースを設けました。

当日は、天候に恵まれ多くの方にご協力いただき、23,570円の寄附を募ることができました。

皆さま方、本当にありがとうございました。



皆さまからのご寄附をお願いします!

～ 善意のお気持ちで地域の福祉が活気づいています～

南区社協では、誰もがいきいきと安心して暮らせる「福祉のまちづくり」に取り組んでおり、いただいた寄附金を地域の取り組みに活用させていただいています。

南区社協へのご寄附は皆さまの地域へと還元されます。南区の福祉をますます充実させていくためにも、皆さまからのご協力が必要です。

なお、社会福祉法人に寄附された場合は、個人の場合「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」、法人の場合「法人税法上の損金算入」の対象となります。



何卒よろしくをお願いします。

